

独立行政法人日本学生支援機構が発行する
「ソーシャルボンド」への投資について

株式会社 ICHIKAWA(代表者名:市川二郎、以下「当社」という)は、このたび、独立行政法人日本学生支援機構(以下、「同機構」という)が発行するソーシャルボンド(第72回日本学生支援債券、以下「本債券」という)への投資を決定いたしました。

当社は1945年に原爆で焼け野原となった広島を復興させようと、モータとポンプを持って水を供給したことからスタートしました。さらに、2018年の社名変更を機に、機械商社に加え、エンジニアリング事業、SDGsに基づいた自社製品開発の3つの柱を中心に走り続けております。

自社製品では、1台で年間1トンのCO2を削減する空調の動力用モータと制御するインバータユニットや人手不足解消に役立つ無人搬送ロボット。また、近年増えている自然災害に備え、救命作業や避難場所での生活を支える仮設電源として活躍する発電機車など、さまざまな社会課題の解決に取り組んでおります。



ビルや工場から出るCO2を削減するモータ
インバータ盤
(商品名:LPMもしくはVPM)



災害現場などで電気を供給する発電機車
(商品名:E-dash)



人手不足を解消する無人搬送ロボット
(商品名:P-dash)

この度の本債券の発行による調達資金は、同機構が担う奨学金事業の内、貸与奨学金の財源として活用され、「すべての人に包摂的かつ公平で質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する。」の達成に資する等、我が国の教育面の課題解決に貢献します。

当社は、本債券を始めとしたグリーンボンド・ソーシャルボンドへの投資を継続的に実施することで、今後も社会的責任を果たして参ります。

本債券の概要

銘柄	第72回日本学生支援債券
年限	2年
発行額	300億円
発行日	2023年9月7日

- (1) ESGとは、環境(Environment)、社会(Social)、ガバナンス(Governance)の英語の頭文字を合わせた言葉。「ESG投資」とはこれらの要素を重視・選別して行う投資のこと
- (2) 持続可能な開発目標(SDGs)とは、2015年9月の国連持続可能な開発サミットにて採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」が掲げる、加盟各国が2030年までに達成すべき17の目標と169のターゲットのこと

会社概要

会社名：株式会社 ICHIKAWA

所在地：(本社)〒730-0041 広島県広島市中区小町3-17 TEL082-246-3500

東京本店・大阪支店・名古屋・岡山・福山・大分営業所・関東工場・広島工場

創立：1945年(昭和20年)12月1日

事業内容：ロボットや周辺設備のエンジニアリング、省エネ・CO2削減製品の開発・製造、技術商社(電力、自動車、半導体、ロボット、建設、環境 etc.)

URL：<https://ibnet.co.jp/>

当社の取り組み

【事業領域】

- エンジニアリングで産業と技術革新を図る
- 豊かで安全な暮らしをつくるエネルギー産業
- 豊かなまちづくりのための都市開発
- 地球環境を守るクリーンシステム
- 人と機械が調和するシステム開発

【その他の取り組み】

- 「農」をテーマに持続可能な自然と共生する事業への参画
- ジェンダーを超えた褒章制度の実施
- システム刷新により情報管理・共有の利便性向上を図り、DX化を推進
- ペーパーレス、再生紙の活用など個々にできる取り組みを励行

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

